

さまざまな感情が入り混じり、さまざまなことを五感で感じた

小豆島プロジェクト活動報告 秋祭り編

緊張のほぐれ わくわくの高まり

2025年、10月15日、秋祭りの坂手地区の担き手として参加した。私自身、秋祭りを実際に見に行くことも、担き手として秋祭りに参加することも初めてのことであった。前もって秋祭りの映像を思い返したり、先輩や参加者から苦勞したところややりがい、秋祭りの流れなどを聞き、胸が躍った。また、太鼓台を何時間も支えたり上げたり持つことができるのか、そのことでかき手の方たちに迷惑がかわらないか、うまく話すことはできるのかと心配なことが多く不安な部分もあった。フェリーを降りて坂手港に着くと、担き手の方たちがすでに準備をしており、秋祭りが始まるうとしていた。急いで良三さんが用意してくださった衣装に着替え、坂手港近くのスタート地点へ向かった。秋祭りが始まり、いざみこしを担ぐと想像していたよりもずっと重く、あと何時間も太鼓を担げるのか、体力が持つのかと不安になった。

しかし、八幡神社へ向かって練り歩いていく中で、良三さんの繋がりを知り合った方や、香川大学の先輩から持ち方の方の工夫を教えてくださいたい、励ましてもらうことでだんだんと不安が和らいでいき、少しずつ楽しめるようになっていった。ベイリゾートホテルの前に着くと、少し休憩があり、「まめまめびーる」の中田さんや良三さんとゆっくりお話をすることができた。また、そこで中田さんと良三さん、そして香川大学の先輩方と記念写真を撮った。

【文貴】
今里涼太

想いをのせた太鼓台が 空を舞う

最初は、担ぐのに必死で周りを見る余裕はなかったが、徐々に秋祭りに慣れていくことができた。大きな太鼓台を何十人ものかき手で上げたり、支えたりする光景は迫力があつた。また、太鼓台の上に乗る、太鼓を打ち鳴らしてその場を盛り上げる乗り子たちの姿がとても印象的であった。1人のこどもが「はい」と言い、それから4人で息を合わせ太鼓を叩き、打ち鳴らす姿にたくましさを感じた。八幡神社の前にさしかかると、太鼓台を3回上げる宮入りの際に行われる主要な行事を行った。その中で、太鼓台を高く上げようというかき手の方たちの強い思いが身に染みて伝わってきた。実際に太鼓台が高く上がったときには、拍手が起るほど大いに盛り上がった。その後、坂や階段を登りながら八幡神社へ向かいお参りをした。その際に乗り子のこどもたちを、お父さんが肩車をし、八幡神社へ向かう姿も印象的であった。



達成感や充実感に包

まれた秋祭り

お昼ご飯を食べた後は橋を渡り、屋台が並んでいる広場の方へ向かい練り歩いた。後半にさしかかっていたため、何度か太鼓台が落ちそうな場面があったが、力を合わせ乗り切った。広場に着くとそこに太鼓台を並べ、他の地区の太鼓台も揃い、奉納、宮入りが始まった。その広場には大勢の人が見に来ており、秋祭りが小豆島にとって大きな存在なのだと感じた。その後は来た道へ戻り、坂手港近くの坂からスタート地点の方角へ太鼓台を持ちながらダッシュをした。太鼓台の上に乗っている枕や丸太を解体し、秋祭りは終わりを迎えた。



編集後記

今回、担き手として初めて秋祭りに参加することができ、すごく嬉しかった。良三さんや中田さんをはじめ、さまざまな気づきを得られ、新鮮で充実した一日になった。良三さんとお昼ご飯を食べる時にかき手の中に歌手として活動している人や、歌手の方と仕事をしている人などがいるということを知ることができた。そのような人たちが身近にいるのだと驚き、気分が高まった。また、良三さんと話をする中で秋祭りを存続させたいという祭りに対する強い思いも感じることができた。さらに、久しぶりに中田さんともお話することができた。打ち上げの際にこどもが秋祭りを終えて感想を言うところを嬉しそうに動画を撮る中田さんの姿を見て、自分も嬉しくなった。さらに、秋祭り後に歌手の方やその方と仕事をしている人、その方たちの奥さんともお話することができた。さまざまな人と話をする中で、相手を惹きつけるような温かい人が小豆島には多いのではないかと感じた。

秋祭りは動画で見ると迫力が大きいということをかき手を通じて身に染みて感じた。また、太鼓台を支えたり、持ち上げたりする中で太鼓台を落とすまいという思いを一緒に分かち合えたような気がして嬉しくなった。さらに、かき手の声に負けないぐらいの声で一生懸命に太鼓を打ち鳴らす乗り子たちの姿を見ると、こどもたちの頑張ろうという思いが伝わり、かわいいながらもたくましさを感じてかっこよかった。そのことや今回、かき手として参加させていただいたことを通じて、秋祭りは迫力がすごいだけではなく、一歩踏み出す勇気や頑張ることの大事さを得られるお祭りだと思った。また、無くなることなくこれからも続いてほしいと感じ、来年も参加したいと思った。

